明星

亀山市立白川小学校だより
第１５号
平成３０年７月１０日（文責　川合）

～であい　ふれあい　そして未来へ～自分を発揮し　求め続ける白川っ子の育成

涼しさを感じる作品

１・２年生の教室前廊下を通ると、涼しさを感じます。

というのは、図工の時間に、折り紙で作った七夕かざりや青のビニールテープを使って、海をイメージした作品があるからです。

子どもの作品は、計り知れない想像力があり、発想が豊かです。

また、木造の校舎によく合います。

着衣水泳　7月9日(月)　3･4限

関B&Gより講師の先生を招いて着衣水泳を教えていただきました。水の中で、衣服を着た重さの体感、そして浮き方を学びました。その後、ペットボトルを使った救助の方法や浮き方の練習をしました。

みんなが真剣に学んでいる姿が印象的でした。

白川地区夏祭りに向けて　　8月12日（日）17：00～

今年も夏祭りの季節がやってきました。白川地区まちづくり協議会の方で計画していただいています。

当日、灯踊りをします。その練習を行いますので、保護者のみなさん・児童のみなさん・地域のみなさん、ぜひ練習にご参加をお願いします。

日時	7月26日（木）	白川小体育館	19：00～
	8月　8日（水）	白川小運動場	19：00～

すみがくタイム　　7月9日(月)5限

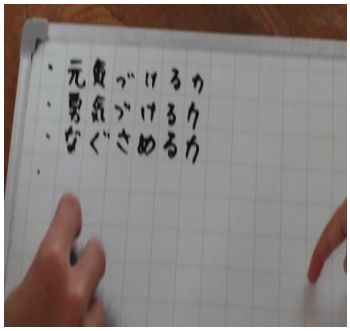
本年度も、すみがくタイムを実施し、自分（素）をみがくために、人権学習をおこなっています。

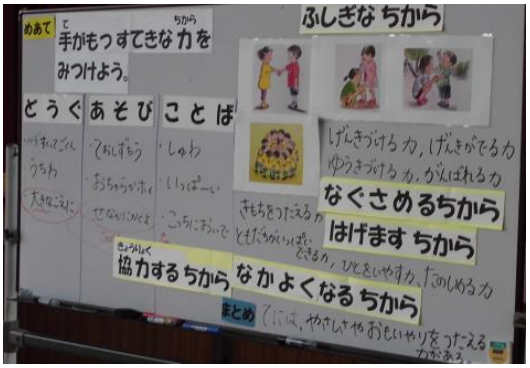
今回のすみがくは、『手』。ちょっと視点を変えて、「手がもつすてきな力をみつけよう」

手は、道具・・・水をすくう　うちわ　手を口に添えて大きな声
　　あそび・・・手おしずもう　おちゃらかホイ　背中に字を書く
　　ことば・・・こっちにおいでー　いっぱぁーい　手話

さらにふしぎな力　　なぐさめる力
　　はげます力
　　仲良くなる力
　　協力する力　　があることを見つけました

手にはやさしさやおもいやりなどを伝える力があることに気づいたり、相手を思いやる手の使い方をしてみたいという気持ちを高めました。そして、友達や自分を傷つける手ではなくて、周りの人や自分を大切にする手でいてほしいことを伝えました。





市子連キックベースボール大会　準優勝

ようやく晴れた７月８日（日）、関スポーツ公園で市子連キックベースボール大会が行われました。参加６チームの中、決勝戦へと勝ち進みました。決勝戦では惜しくも最後に逆転されましたが、日々の練習の中でめきめきと力をつけ、チームで力を合わせてやろうとする姿が見られました。見ていて、守りがしっかりしていて、後ろに逃すことがなかったように思います。選手のみなさん、指導者のみなさん、保護者のみなさんご苦労様でした。